

スクリーン選定のポイント -10-

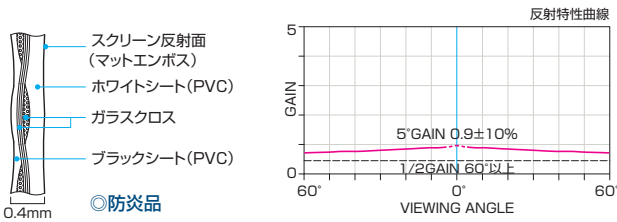
スクリーン生地の種類/ホワイト

ホワイト(拡散型)

入射光に対し全方向に拡散するので視野角が広く、部屋のどこからでも同一の映像を見ることができるスクリーンです。ただし、有害光も拡散するため、暗い部屋、プロジェクターの光出力に余裕があることが要求されます。階調表現がナチュラルで、しっとりとした映画ソフトなどに向けた映像表現が特長です。

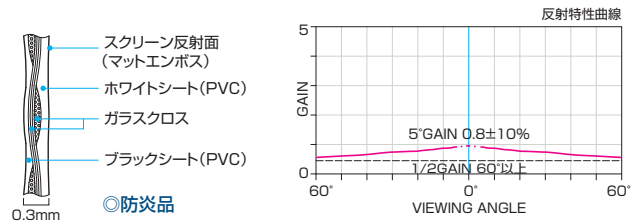
WG103 最も一般的なホワイト。平面性に優れた多方面に適應するスクリーン。

■5°ゲイン0.9±10% ■ハーフゲイン角60°以上



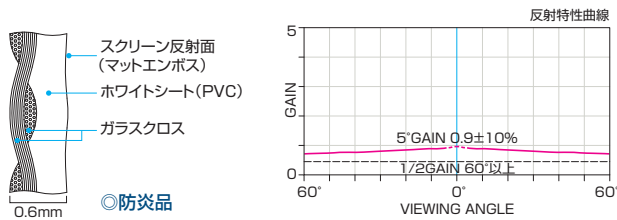
WG107 コストパフォーマンスに優れたスクリーン。生地厚が薄いために、張込スクリーンやマスク無しの1:1汎用タイプ向け。

■5°ゲイン0.8±10% ■ハーフゲイン角60°以上



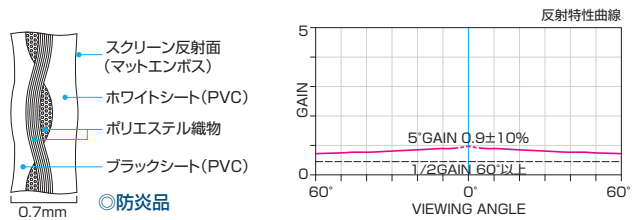
WG201 平面性を重視した大型スクリーン用。

■5°ゲイン0.9±10% ■ハーフゲイン角60°以上



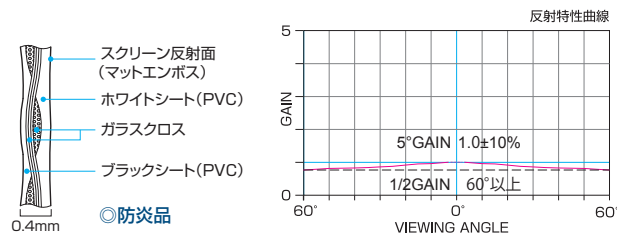
WG207 300型の大型画面を、継ぎ目無しで可能にするシームレススクリーン。原反巾5000mm

■5°ゲイン0.9±10% ■ハーフゲイン角60°以上



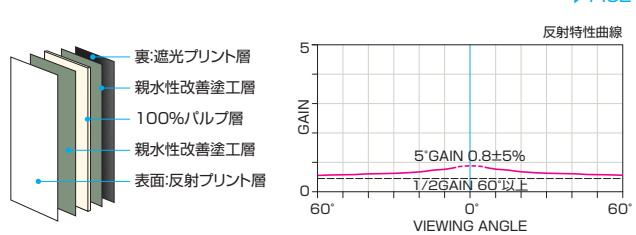
WG901 コストパフォーマンスに優れた生地。ランダムな表面ドット加工と、高いゲインで優れた画像再現性を発揮します。

■5°ゲイン1.0±10% ■ハーフゲイン角60°以上



WM201 100%パルプシートを基に、素材の安定性、画像の再現性を追求した、まったく新しいスクリーン専用の新素材。

■5°ゲイン0.8±5% ■ハーフゲイン角60°以上



サイドテンションスクリーン専用生地

WV102

超短焦点(短焦点)プロジェクターに投影するためには、均一な平面性が求められます。WV102はホワイトスクリーンの優れた特性を維持しながら、サイドテンションの効果を活かし、スクリーン面の平面性を生み出す生地です。



■5°ゲイン0.9±10% ■ハーフゲイン角60°以上

